

第65回総会学術大会

学会長 小寺 吉衛
大会長 小水 満

大会テーマ 「輝く放射線医療 今 そして 未来」
—人と技術のハーモニー—

会 期 平成21年 4月17日(金)～4月19日(日)

- 4月17日(金) 合同開会式, 合同特別企画トークショー, 合同特別講演1, 合同シンポジウム1・2, 産学連携セミナー, 特別講演, STセミナー1, 教育講演, 技術活用セミナー, フォーラム, 分科会プログラム, 一般研究発表, 合同会員懇親会
- 4月18日(土) 合同特別講演2, 合同シンポジウム3・4, ハーモニーセミナー1, 合同教育講演, 大会長講演, 瀬木賞講演, RPT誌優秀論文土井賞受賞講演, 宿題報告1, シンポジウム1・2, STセミナー2, 伊藤春海研究室, 教育講演, フレッシュヤーズセミナー, 技術活用セミナー, ワークショップ, 海外学術交流講演, 教育講座, フォーラム, 分科会プログラム, 一般研究発表, 総会
- 4月19日(日) ハーモニーセミナー2, 合同フォーラム, Kid'sセミナー, 宿題報告2, シンポジウム3, 伊藤春海研究室, 教育講演, フレッシュヤーズセミナー, 技術活用セミナー, 分科会プログラム, 一般研究発表, 合同表彰式及び閉会式

会 場 パシフィコ横浜

会議センター, 国立大ホール, 展示ホール, アネックスホール
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 TEL 045-221-2155(総合案内)

同時開催

※参加登録された方は下記も入場できます。

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| ・第68回日本医学放射線学会総会 | パシフィコ横浜会議センター・国立大ホール・アネックスホール |
| ・第97回日本医学物理学会学術大会 | パシフィコ横浜会議センター |
| ・2009国際医用画像総合展 | パシフィコ横浜展示ホール |
| ・CyberRad | 国立大ホールN101 |

参加者へのご案内

1. 事前登録者以外の受付は以下の通りです。詳細については第65回総会学術大会ホームページをご参照ください。

参加登録費(非会員、学生以外は予稿集含む)

正会員	12,000円(不課税)
非会員	19,000円(税込み)
学生会員	1,000円(不課税)(学生証提示)
学生非会員	1,000円(税込み)(学生証提示)

受付場所 パシフィコ横浜 会議センター1階

受付時間 4月16日(木)12:00～18:00(会期前日より受付)

4月17日(金) 7:15～17:00

4月18日(土) 7:15～17:00

4月19日(日) 7:15～15:00

2. ネームカード未着用の方は、発表会場へは入場できませんのでご注意ください。

3. パソコン常設のCyPos閲覧会場は国立大ホールマリノロビーです(案内図参照)。

閲覧時間は以下の通りです。

4月16日(木) 12:00～18:00

4月17日(金) 8:00～21:00

4月18日(土) 8:00～21:00

4月19日(日) 8:00～15:00

WiFiエリアでのCyPos閲覧について

(1) Windows仕様のパソコンまたはMacintoshで閲覧できます。またインターネットへの接続も可能です。

(2) 会場各所のWiFiエリアでは、無線LANを利用して持込みのノートパソコンで閲覧できます。

但し、一部では有線でのインターネット接続も可能ですので、当日の会場案内図をご覧ください。

CyPosの閲覧について

(1) 事前閲覧：事前登録された方のみで、4月1日(水)正午～16日(木)正午まで閲覧できます。

(2) 会期中閲覧：事前及び当日登録された方全員閲覧可能です。4月16日(木)正午～20日(月)正午まで閲覧できます。会場内だけでなく、会場外でも閲覧可能です。

(3) 事後閲覧：会員のみ4月20日(月)正午～30日(木)24時まで閲覧できます。

詳しくは学会ホームページでご確認ください。

4. 参加者の呼び出し、連絡等は会議センター2階の登録受付の掲示板をご利用ください。他の方法は準備しません。

5. 合同会員懇親会は以下の予定で開催します。

日 時 4月17日(金) 18:15～19:30

会 場 インターコンチネンタルホテル ボールルーム

6. 教育講座CAD(初級編)への参加は事前申込が必要です。

(ご案内と申込方法)

第65回総会学術大会教育講座として、CAD：コンピュータ支援診断(検出)の初級セミナーを開催します。対象はCADに興味がありこれから学びたいと考えている方から、CADの研究を始めたが壁に当たって困っている方とします。今回のセミナーは、病変候補の検出方法と特徴量分析についてフリーソフトウェアのImageJとRを用いた演習を通して、CADシステムの基本的な一連の流れを体験できる内容です。皆様のご参加をお待ちしています。また、技術活用セミナー4において、このセミナーに直接関係する内容の講演を行いますので、合わせてご参加ください。

申込締切：平成21年3月31日

募集人数：20名程度。会場の広さに限りがあるので、先着順です。

注意事項：

1. 参加される方は、各自ノートパソコンを持参してください。
2. フリーソフトウェア：ImageJ、Rをインストールして持参してください(JAVA環境が必要です)。
3. 詳細は、参加登録者の方へ連絡します。

申込方法：

E-mailにて、氏名、所属、連絡先、会員番号を明記のうえ下記まで申し込んでください。

広島国際大学保健医療学部診療放射線学科 川下 郁生

E-mail i-kawa@hs.hirokoku-u.ac.jp TEL 0823-70-4566(直通)

7. 技術活用セミナー、JRSランチョンセミナー、JSMPランチタイムレクチャーは、弁当をお配りします。3階配布場所(案内図参照)にて、当日の朝からチケットをお配りします。その際ネームカードの昼食券発券控えに押印しますので係にご提示ください。

8. 写真撮影等の禁止について

発表会場内では以下のことを禁止します。

1. 発表スライド等の写真撮影を行うこと
2. 発表内容のビデオ撮影を行うこと
3. 発表内容の録音を行うこと

ただし、広報等のために実行委員会の承諾を得たものについては、この限りではありません。その場合には許可されたことを示す腕章をつけてください(JSRT実行委員会室で受付けます)。

9. 喫煙者へのお願い

会場内は全館禁煙です。喫煙場所は決められた喫煙室をご利用ください。

10. 大会開催期間の託児ルームについて

大会開催期間中に託児ルームを設営します(3 月初旬より申込受付)。詳しくは学会ホームページ「会告・お知らせ」をご覧ください。

11. 羽田空港行きのチャーターバス(無料)について

閉会式終了後、羽田空港行きのチャーターバスを用意しています。

発車時刻：16：00, 16：10, 16：20

発表について

全ての採択演題は、「一般口述発表」または「CyPos発表」の形式で、口述の発表をしていただきます。ただし、それぞれ発表の形式が異なりますので、必ず下記の事項に目を通してください。

「一般口述発表」形式

- ・ CyPos用に作成したPowerPointファイルを、口述発表用に変えてください。1 演題につき、発表 7 分、討論 3 分です。発表時間をくれぐれも厳守してください。
- ・ 発表用PowerPointファイルはWindows上でPowerPoint2000、2002、2003または2007で作成してください。ただし2003以上のバージョンを推奨します。当該セッション開始60分前までにプレビューセンタ*受付にノートパソコンまたはメディア(USBメモリを推奨します)中の発表用PowerPointファイル(動画ファイルも一緒に)を提出してください。パソコンを持込めない方はメディア(USBメモリを推奨します)で提出してください。
- ・ もしMacintoshで作成された場合は、必ずご自身のパソコンを会場に持込んで発表していただきます。この場合も当該セッション開始60分前までにプレビューセンタで受け付けてください。
- ・ 混雑を避けるために、原則として当日発表の演題だけ受け付けますが、翌朝一番のセッションについては前日でも受け付けます。
- ・ 当該セッションの15分前までに会場の次演者席にお着きください。
 - 1) プレビューセンタで受け付けた後、発表会場内の映像オペレータにご自身のパソコンを渡してください。
 - 2) 発表中またはその待機中にバッテリー切れになることがよくあります。会場にはコンセント口を用意していますので、コンセント用電源アダプタをご持参ください。
 - 3) 発表終了後、速やかにパソコンを受取るようにお願いします。
 - 4) SONYのVAIOなど一部の薄型ノートパソコンで、モニタ出力端子がDsub-15ピンでないものがあります。この端子がないものは本体のみでプロジェクタにつなぐことができません。別売りのアダプタが必要となりますので、接続ケーブルを必ずご用意ください。
 - 5) プロジェクタへの接続はオペレータが行いますが、発表時の操作はご自身で行っていただきます。オペレータは会場の次演者席付近に待機しています。
 - 6) 発表中にスクリーンセーバが作動したり、省電力機能で電源が切れてしまわないよう、設定を確認してください。
 - 7) パソコンの設定不備による時間延長は認めません。パソコンの取扱を熟知しておいてください。

「CyPos発表」形式

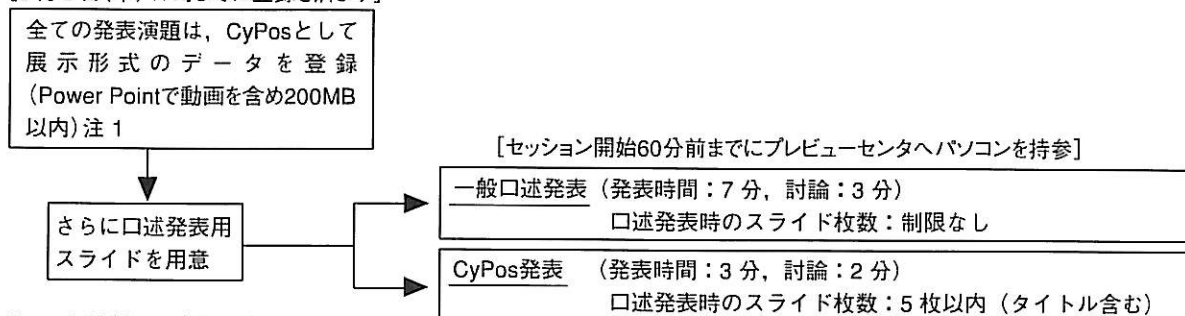
- ・ CyPos用に作成したPowerPointファイルを、CyPos発表の口述発表用に変えてください。1 演題につき、発表 3 分、討論 2 分です。発表時間をくれぐれも厳守してください。発表時間が限られているため研究の重要なポイントだけを示してください。
- ・ 発表用PowerPointファイルでは、スライド枚数はタイトルを含めて 5 枚までです。
- ・ 発表用PowerPointファイルはWindows上でPowerPoint2000、2002、2003または2007で作成してください。ただし2003以上のバージョンを推奨します。当該セッション開始60分前までにプレビューセンタ受付にノートパソコンまたはメディア(USBメモリを推奨します)中の発表用PowerPointファイル(動画ファイルも一緒に)を提出してください。パソコンを持込めない方はメディア(USBメモリを推奨します)で提出してください。
- ・ もしMacintoshで作成された場合は、必ずご自身のパソコンを会場に持込んで発表していただきます。この場合も当該セッション開始60分前までにプレビューセンタで受け付けてください。
- ・ 混雑を避けるために、原則として当日発表の演題だけ受け付けますが、朝一番のセッションについては前日でも受け付けます。
- ・ 当該セッションの開始15分前までに会場の次演者席にお着きください。
 - 1) プレビューセンタで受け付けた後、発表会場内の映像オペレータにご自身のパソコンを渡してください。
 - 2) 発表中またはその待機中にバッテリー切れとなることがよくあります。会場にはコンセント口を用意していますので、コンセント用電源アダプタをご持参ください。
 - 3) 発表終了後、速やかにパソコンを受取るようにお願いします。
 - 4) SONYのVAIOなど一部の薄型ノートパソコンで、モニタ出力端子がDsub-15ピンでないものがあります。この端子がないものは本体のみでプロジェクタにつなぐことができません。別売りのアダプタが必要となりますので、接続ケーブルを必ずご用意ください。
 - 5) プロジェクタへの接続はオペレータが行いますが、発表時の操作はご自身で行っていただきます。オペレータは会場の次演者席付近に待機しています。

- 6) 発表中にスクリーンセーバが作動したり、省電力機能で電源が切れてしまわないよう、設定を確認してください。
- 7) パソコンの設定不備による時間延長は認めません。パソコンの取扱を熟知しておいてください。

*プレビューセンタ：パシフィコ横浜 会議センター地下1階フォワイエ

図1 演題発表の流れ

[3月5日(木)17時までに登録を済ます]



注1：容量制限に変更しました。

留意事項

1. CyPos登録を期日(3月5日(木)17時)までに完了できなかった場合は、演題が取り消しとなりますので、ご注意ください。
2. 予稿集に記載された演題名の変更は認めません。また、演題を取り下げる場合は、JRC内日本放射線技術学会学術大会係(office@j-rc.org)までご連絡ください。
3. 担当座長より発表内容についての問い合わせがあった場合は、ご協力をお願いします。
4. 口述発表については、学会ホームページ(http://www.jsrt.or.jp/web_data/soukai_p02.html)に『より良い学会発表をするために』という寄稿がありますので、それを参考に分かりやすい発表を心掛けるようにしてください。
5. 発表スライドは、プレビューセンタで試写できます。センターの開設時間は以下の通りです。ただし、受付は発表当日分だけですのでご注意ください。ただし、翌朝一番のセッションについては前日でも受け付けます。
 - *4月16日(木)12:00～17:00
 - *4月17日(金)7:15～17:00
 - *4月18日(土)7:15～17:00
 - *4月19日(日)7:15～14:00
6. パソコンにトラブルのあった場合に備えて、USBメモリにバックアップされることをお勧めします。バックアップがなかったために発表できなくても実行委員会は責任をとれませんので、ご承知おきください。
7. スライドショーでは、誤って最後まで進んで終了してしまうと、最初からやり直さなければなりません。最後のスライドの後に1枚ダミースライドを作成されることをお勧めします。

学術展示賞について

「CyPos発表」の中で、学術的に優れた表現力の優秀な研究発表に対して、下記の各賞を選考して顕彰します。

- ・大会長賞
- ・金賞
- ・銀賞
- ・銅賞
- ・最多閲覧賞

表彰式について

- ・受賞演題につきましては4月18日(土)よりCyPosで表示します。ただし、最多閲覧賞は4月19日(日)に発表します。また、各学会掲示板、CyPos会場前掲示板においても掲示し、通知します。
- ・受賞された方は、4月19日(日)15時15分からの合同閉会式に必ずご出席ください。表彰及び記念品授与を行います。

学生会員の研究発表奨励について

学生の発表において、優れた発表を学生賞として表彰します。

お知らせ

STセミナー 「放射線技師のための画像診断学入門」 ー標本(像)に身近に接し技を極めるー

大会長 小水 満

日 時：4月17日(金) 9:00 ～ 11:00 STセミナー1 ー上腹部ー
4月18日(土) 8:30 ～ 11:30 STセミナー2 ー呼吸器疾患ー
場 所：小ホール

第65回日本放射線技術学会総会学術大会では、STセミナー「放射線技師のための画像診断学入門」と題して、伊藤春海先生、伊藤剛先生の講義を企画しました。

講義では共通のテキストを配布します。数に制限があるため、できるだけ両方の講義が受講できる方を優先しますのでご注意ください。

伊藤春海研究室のご案内 ー標本(像)を五感で理解するー

日 時：4月18日(土) 10:00 ～ 18:00
4月19日(日) 9:00 ～ 13:30
場 所：413室

STセミナーと連動する形で、福井大学にある伊藤春海先生の研究室を模擬的に再現した、体験しながら学べるスペースを413室に設けています。

本研究室では、大変貴重な標本の展示をはじめ、実体顕微鏡や立体観察鏡を用いた標本の観察、大型液晶プロジェクターを用いたプレゼンテーションスペースを設けて、皆さんの学習意欲を掻き立てる空間を用意しています。他にも標本画像とCT画像を対比させた展示や、パソコンを用いた教育システムが体験できるシステムも設置しています。

さらに開催日時と時間は未定ですが、伊藤先生ご自身によるミニレクチャーも企画しています。多くの会員のご参加を心からお待ちしています。

